

Vol.  
64

# 朝倉川通信



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail [hotaru@asakuragawa.net](mailto:hotaru@asakuragawa.net)

平成 29 年度朝倉川育水フォーラム

## 定時総会開催

平成 29 年 6 月 17 日（土）、28 年度の定時総会が  
カリオンビル 6 階ホールで開催されました。

28 年度事業報告、決算報告、役員選任、29 年度事業  
計画・予算案について討議可決されました。

役員には新たに飯田英樹、権田のり子、山口尚志さんが  
承認され、より一層活動の中が広がる事が期待されます。

昨年発表した「朝倉川流域ビジョン 2015」に基づき

更なる活動の充実と未来を支える世代への啓蒙活動にも一層の重点を置いた活動  
の継続が提案されました。

その後、朝倉川 530 大会の併催事業として昨年に引き続き実施しました「朝倉  
へのメッセージ」の入選作品の発表と表彰式が行われました。

今年度は 23 名の方が入選されました。（次頁参照）尚、作品は HP でご覧にな  
れます。

これからも生き物の命あふれ、ホタル舞う朝倉川を守るためにご協力、ご支援  
よろしくお願い致します



## 第21回530大会開催

4 月 15 日（土）第 21 回 530 大会が開催されました。

参加人数は 2000 人超。64 団体（市民団体 11、学校 6、行政 7、企業 25、自治会 15）  
回収ゴミは 1.9 トン（昨年 1.8 トン）その他にタイヤ 1、テレビ 1、自転車 4、布団 1、マット  
レス 1、ソファ 1、洗濯機 1 ありました。



満開の桜のもとで川の中までゴミ拾いをしている参加者の  
姿もたくさん見られました。拾ったゴミの量は年々少なくな  
りました。継続してゴミを拾うことで子どもたちは、  
自然にゴミが拾えるようになり、大人がゴミを捨てること  
も減りました。意識の向上になっているのだと思います。

豊橋をゴミのない美しい街として誇り、朝倉川に子ども  
たちが水遊びする姿が近い  
将来見られるようになるの  
では…



来年もたくさんの皆様ご参加ください。

●次回は 2018 年 4 月 21 日（土）予定

# 平成 29 年度 定時総会報告

29 年度総会が開催されました。(一面に関連記事) 今年度の活動内容の詳細です。

## 活動方針

「朝倉川流域ビジョン 2015」を作成し、新たなフォーラムの活動を始めた 1 年です。特別なことをしたわけではありませんが、多くの事業を実施し、たくさんの事を学びました。

フォーラムの会員をはじめ地域の方々の活動への理解とご協力での今後の事業も進めていきます。自然環境を対象とする活動は一朝一夕に成果の出るものではありません。また、成果が出たから終わりというものでもありません。「継続は力なり」。続けていくということが大変重要なことと考えています。朝倉川にもたくさんのホタルが飛び交い、アユが上流の多米小学校付近でも確認されるようになりました。大人や子どもたちが朝倉川で遊ぶ姿も見かけるようになりました。川がよみがえって来ている証のようです。

本年度も、数多くの事業を予定していますので宜しくお願いいたします。

 <p>ピオトープづくり事業</p>	<p>多米ピオトープ周辺整備。管理棟整備。炭焼き窯の整備及びピザ窯の整備。市民へのピオトープ利用促進</p> 
 <p>里山づくり事業</p>	<p>ピオトープの事業と合わせ、里山エリアの自然に親しんでいただくために周回する案内看板の設置。源流近く不動滝までの道の整備</p> 
 <p>朝倉川清掃事業</p>	<p>アユの定着する川に</p> 
<p>水辺の緑の回廊事業</p>	<p>植樹エリアの樹木のメンテナンスと合わせ「川と海のクリーン作戦」の実施</p> 
 <p>ホタル飼育ネットワーク事業</p>	<p>飼育ボランティアや小中学校と連携をとり、ホタルの飼育観察活動を実施する</p> 
<p>PR啓発事業</p>	<p>小・中学校へへの出前授業や外部視察の受け入れを行う</p> 
 <p>調査研究事業</p>	<p>五感で自然を感じながらの河川調査</p>



## ホタル観察会

6月3日(土) 今年度は総会に先立ってホタル観察会が実施されました。

当日は天気に恵まれ、「朝倉川へのメッセージ」の受賞者のみなさんや会員さん、また「はなまる」で紹介された事もあり、たくさんの大人やこどもの参加がありました。

午後7時まだ外は明るく、室内で近藤理事から朝倉川で見られるホタルについてのお話しの後、朝倉川に移動。

夕闇が濃くなるにつれて、光が見え始めました。近年、ホタルの初見が早くホタルが見られるか心配されましたが、予想以上の数のホタルが見られました。あいにく風が強くホタルは舞い上がってくれませんでした。参加者は草むらで光るたくさんのホタルに感動し、手にとってオスとメスの違いを観察したり、子どもの頃に見た光景をなつかしそうに話したりしながら、ほたるの乱舞に時の経つのを忘れるほどでした。

近年は下流の競輪場あたりでもホタルが確認されています。朝倉川がもっともっといい川になって、生き物たちの棲み良い川になり、来年もたくさんのホタルに出会えるようにしたいものです。





# 朝倉川へのメッセージ

優秀作品発表

昨年に引き続き530大会の併催イベントとして、朝倉川への思いを1枚のハガキに絵や写真やイラストで描いて応募していただいたところ、今年は403点(昨年372点)もの作品が寄せられました。その中から最優秀賞、優秀賞に選ばれた5作品を紹介します。

☆☆☆入選者一覧☆☆☆

(敬称略)

**最優秀賞** 山口隼汰 間瀬和奏

**優秀賞** 伊奈もも香 河合芽栄草 谷口こころ

**入選** 浅倉千晶 渥美暖花 伊藤美果 伊奈孝太郎  
太田和日子 河合薫子 河合仁実 河合万由子  
清田麗愛 駒形優衣 清水こもも 白井愛未 永村南湖  
牧野桜矢 菅沼峻子 鈴木千裕 時任怜奈 丸地亜沙美



\*間瀬和奏\*



\*山口隼汰\*



\*谷口こころ\*



\*河合芽栄草\*



\*伊奈もも香\*

<審査風景>





私たちの様な NPO 法人は、社会貢献活動という分野と言われています。もう少し具体的に言いますと、経済活動などでは解決できなかったり、あるいは逆行してしまうような社会的な課題を解決するための活動になります。それゆえに、Non Profit (非営利) という言われ方をしています。

その一方で、CSR (Corporate Social Responsibility 「企業の社会的責任」) の様な取り組みをしている企業も沢山増えてきたことも事実です。欧州では、CSR を「企業の社会的責任」とするのではなく、「企業の社会への影響に対する責任」とより明確に定義づけているそうです。さらに、具体的に「企業とつながりのある人たちと社会の間での CSV (Creating shared value 「共通価値の創造」) の最大化」と、「企業の潜在的悪影響の特定、防止、軽減」としています。目の前にある「社会的課題」の解決には、私たちの様な NPO 団体のみならず、企業や様々なセクターの人たちがいろいろな形でパートナーになり、理念を共有しながら持続可能な社会に近づいていく・・・そんな、時代になっていくのだと思います。

そのパートナーの一つとして、朝倉川育水フォーラムもなれるよう、「朝倉川流域ビジョン 2015」の実践を通じて頑張っていきたいと思っています。

## ビオトープ便り



6月3日(土) ビオトープの田植えです。

田んぼに入って走りまわって下さい。大人も子どもも?? 最初はおそる、おそるだった子どもも大胆になって泥まみれに。いつの間にか稲を植えるのに良い状態に。井戸を使



ったり、楽しい体験が出来た田植えでした。

ビオトープに全く水が流れない時もありましたが、稲は今元気に成育中!!



会員大・大募集中

個人 1口 1,000円

企業・団体 1口 6,000円



会費納入のお願い

ご案内が遅くなり申し訳ありません。

29年度の会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。直接事務局までお持ちいただいても結構です。



\*\*\* これからの予定 \*\*\*



7月30日(日) 朝倉川探検隊



8月5日(土) ビオトープ作業  
以降: 9月2日(土)

\*ロータークトさん協働

10月7日(土)

11月4日(土) 収穫祭

12月2日(土)

11月4日(土) 里山・ビオトープ収穫祭

11月11日(土) 第15回植樹メンテナンス大会  
川と海のクリーン大作戦



\* 全てのお申込み・お問い合わせは \*

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 080-6923-5257

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail [hotaru@asakuragawa.net](mailto:hotaru@asakuragawa.net)